



# Sound Ideas' Metadigger

## *Free Metadata Management Software*

---



MetaDigger Free Metadata Management Software is an easy to use program designed to display, search and export metadata details from broadcast wav, AIF and mp3 sound effects audio files.

### MetaDiggerの基本機能

- ・ BWF、WAV、AIFF、MP3 ファイルに埋め込まれたメタデータを開いて表示する。
- ・ BWF、WAV、AIFF、MP3 ファイルに埋め込まれたメタデータを検索する。
- ・ オーディション機能を使ってBWF、WAV、AIFF、MP3 ファイルを再生する。
- ・ 検索・検聴してプレイリストや作業用フォルダを作成する。
- ・ データベースからメタデータ情報をエクスポートする。
- ・ データベースを編集し、検索キーワード、メモ、評価を追加・修整する。

---

#### Sound Ideas

105 West Beaver Creek Road, Suite 4, Richmond Hill, Ontario, Canada L4B 1C6

URL: [www.sound-ideas.com](http://www.sound-ideas.com)

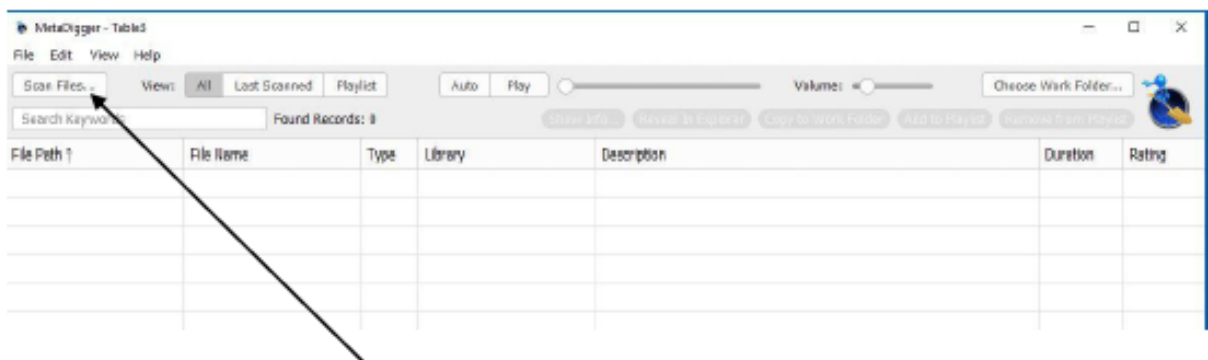
Email: [contact@sound-ideas.com](mailto:contact@sound-ideas.com)

Telephone: 905-886-5000 • Toll Free U.S.: 800-387-3030 • Toll Free Canada: 800-665-3000 • Fax: 905-886-6800

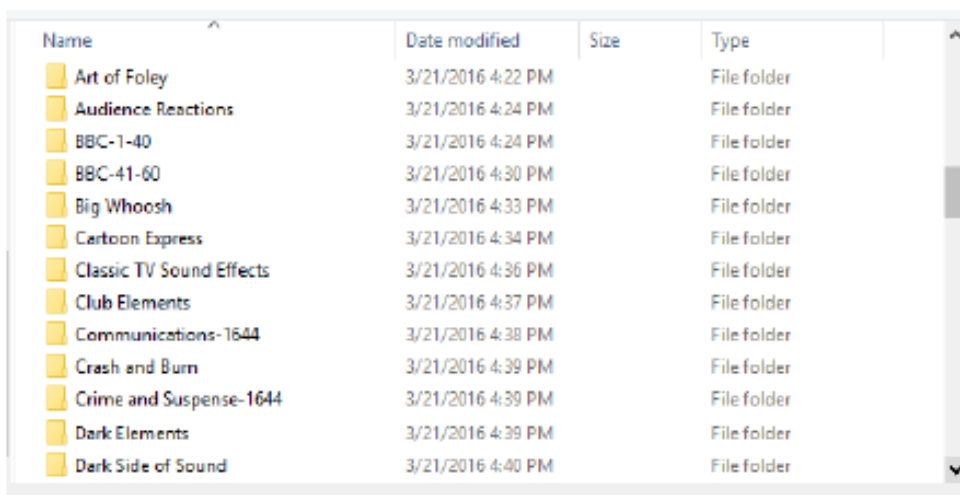
## はじめに

個々のファイル、フォルダ、またはドライブ全体（一度に1つ）を、現在開いている表にスキャンします。

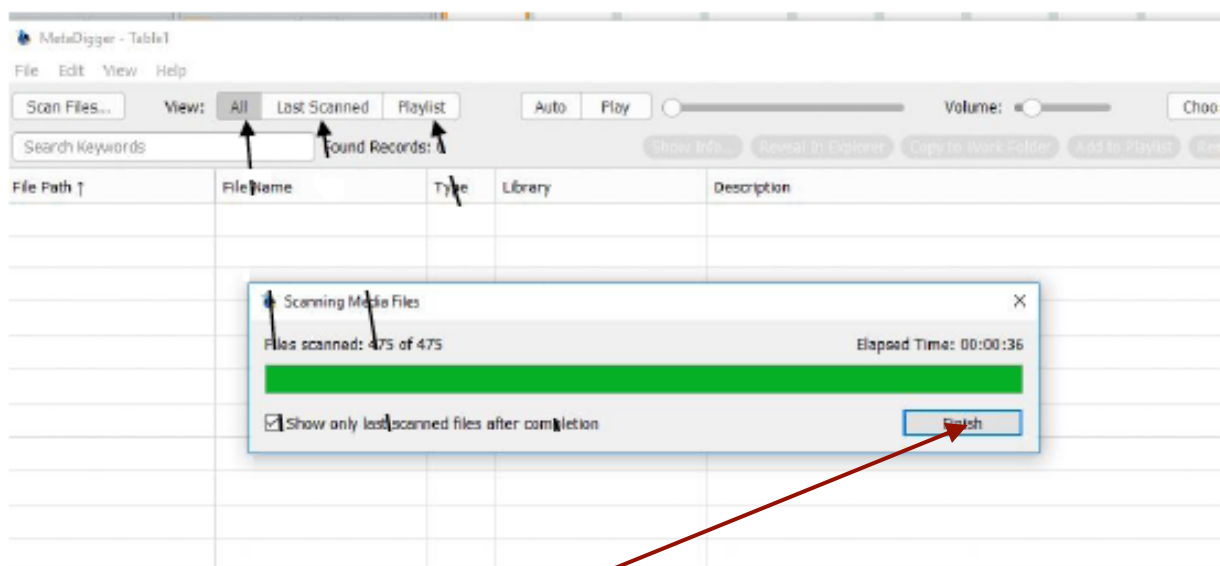
最初にMetaDiggerを開くと、表は空白でオーディオファイルのスキャンできません。スキャンするとそれらのメタデータを読み込みます。空白の表は次のようになります。



作業を開始するには、[Scan Files] ボタンをクリックして、スキャンするディレクトリを選択します。

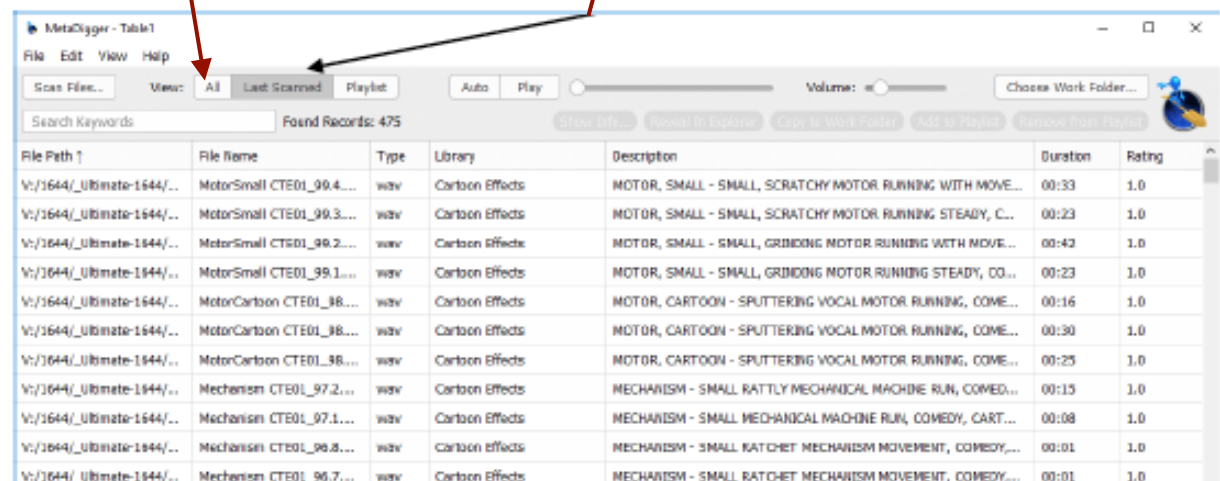


スキャンウィンドウには、スキャンするファイルの数、進行状況を表わすバー、および中止する場合に使う [Cancel] ボタンが表示されます。



スキャンが終了したら、[Finish] ボタンをクリックします。表にはスキャンされたファイルのメタデータが表示されます。

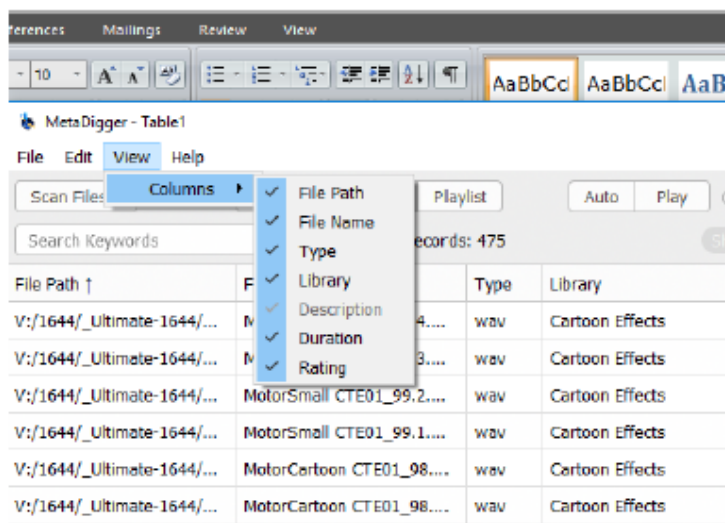
[All] 全てのデータ、[Last Scanned] 最後にスキャンしたデータ、[Playlist] プレイリストの何れかを選択できます。スキャンを重ねると、データは当該の表に順次追加されていきます。



[View] メニューの [Columns] を使用して、表示するデータを選択できます。

データ列を並べ替えるには、列の見出しを選択して新しい場所にドラッグします。列の見出しをクリックすると、その列の順に表を並べ替えることができます。クリックすると昇順に、再度クリックすると降順に並べ替えられます。

※データのファイル名やフォルダ名を変更した場合は、再度スキャンする必要があります。

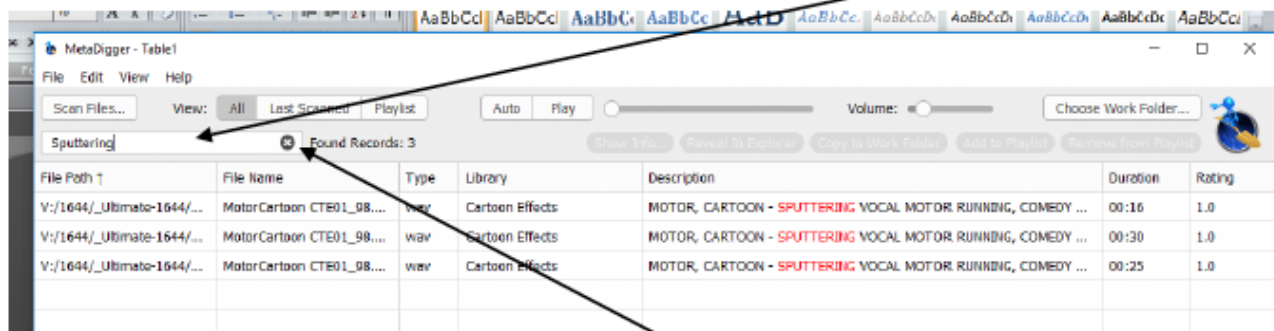


使用可能なデータは以下です。

- File Path      ファイルパス
- File Name     ファイル名
- Type            ファイル形式
- Library        ライブラリー
- Description    説明
- Duration       演奏時間
- Rating         評価

### 検索

メタデータが読み込まれると、用語を検索できます。[Search Keywords] フィールドに検索する語を入力します。ここでは "Sputtering" で検索しました。



検索結果が自動的に表示されます。当該の検索語は**赤色**で表示されます。語の間に半角スペースをいれるとAND検索ができます。

また感嘆符 "!" を使用して、NOT検索することができます。例えば、"wind" を検索する際に "window" を除外したい場合には、"**wind !window**" と入力します。"!" の前には半角スペースを入れます。

日本語にも対応します。"風" を検索する際に "台風" を除外したい場合には、"**風 !台風**" と入力します。

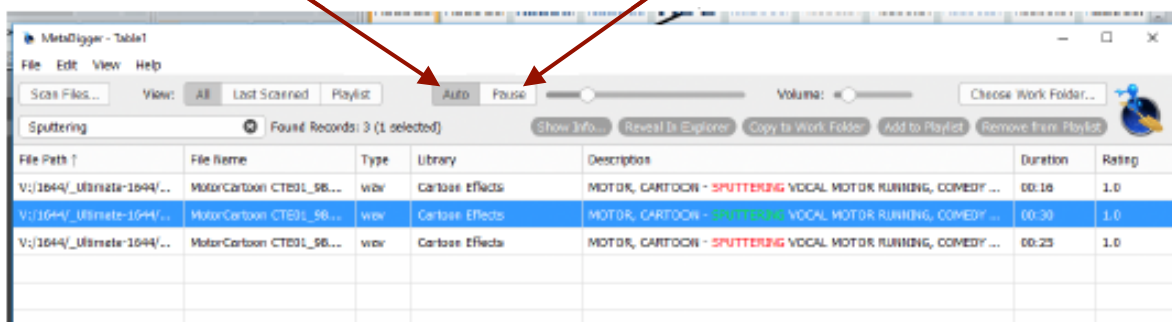
"X" をクリックすると検索語が削除され、すべてのレコードが再度表示されます。

[File Path] 欄を検索の対象に含めるかどうかは、「Edit」メニューから設定できます。

## オーディオの再生

オーディオファイルを聴くにはいくつかの方法があります。再生するには、ファイルを選択して強調表示し、スペースバーを押すか、「Play」ボタンをクリックします。「Play」が「Pause」に変わり、もう一度クリックすると再生を停止します。

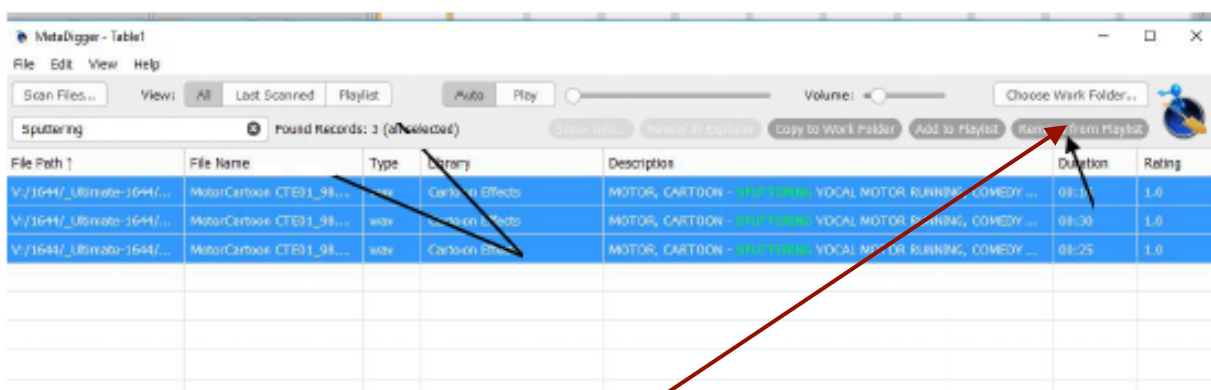
"Auto" がオンの場合、ファイルをクリックするとすぐに再生されます。キーボードの"↑・↓"キーを使って次々とファイルを再生することができます。



再生の進行状況がバーに表示されます。またボリュームバーにより音量調整が可能です。

## プレイリストにファイルを追加する

作業したいファイルがあれば、それらをプレイリストに追加することができます。プレイリストに追加したいファイルを選択して、「Add to Playlist」ボタンをクリックします。Rating (評価) 欄に"★"が表示され、ファイルがプレイリストに入っていることが示されます。



プレイリストを表示するには、「Playlist」ボタンをクリックします。

「All」ボタンをクリックすると元に戻ります。

プレイリストからファイルを削除するには、削除するファイルを選択し、

「Remove from Playlist」ボタンをクリックします。



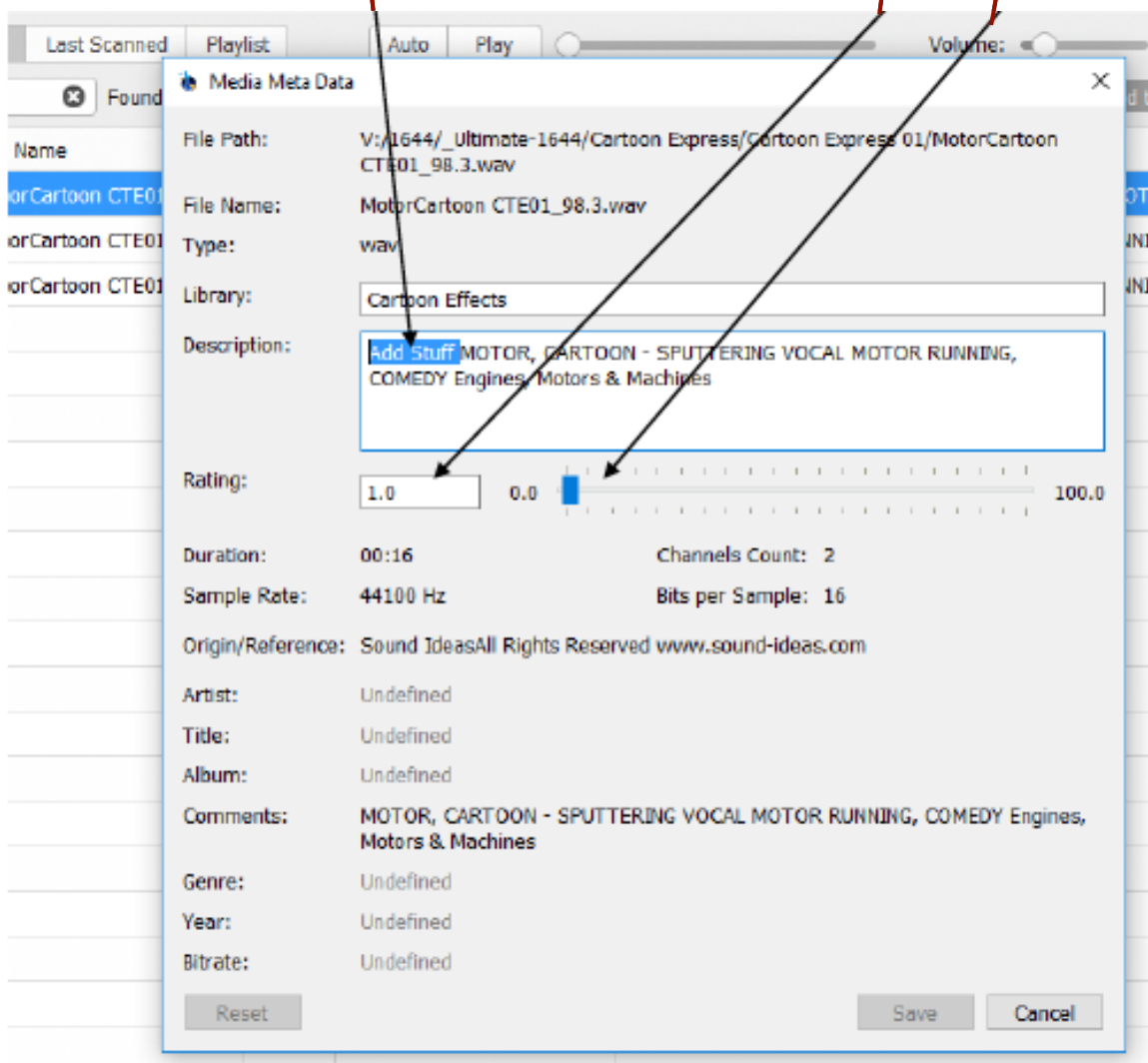
## データベース情報の表示と編集

選択したファイルをダブルクリックするか、「Show Info」ボタンをクリックして、情報を表示します。

[Description (説明)] フィールドをクリックすると、説明を追加・修整できます。

[Rating (評価)] フィールドをクリックするか、またはバーをスライドすることで、評価を変更することができます。評価の数値は0～100です。

表に評価欄の表示がある場合は、選択したファイルの評価を、キーボードの "+" と "-" キーで直接変更できます。

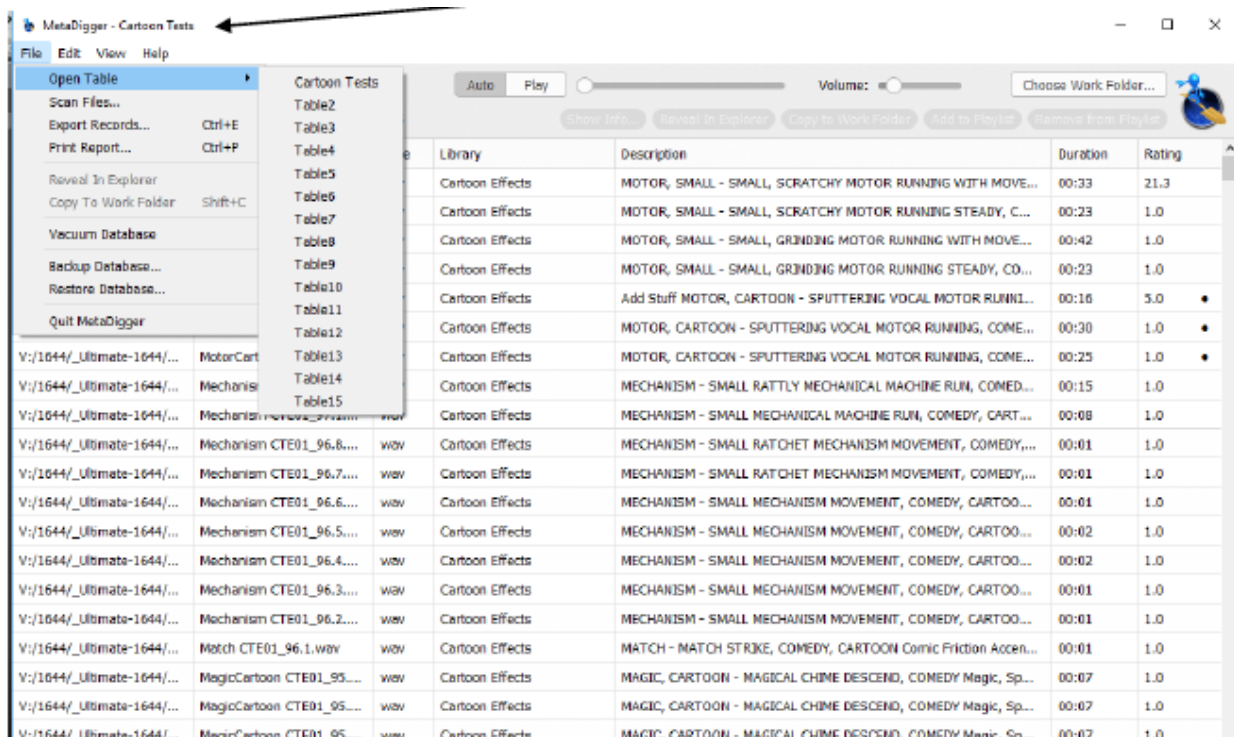


ここで行われた変更は、データベースにのみ保存され、元のファイルには書き込まれません。追加・修整した語は検索の対象となります。

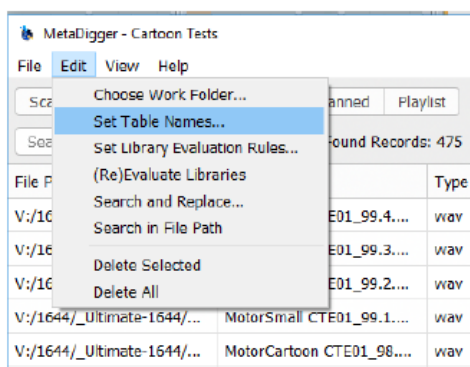
## 表を使用する

使用できる表は全部で15個あります。表を開くには、[File] メニューの [Open Table] を選択します。一覧から開く表を選びます。

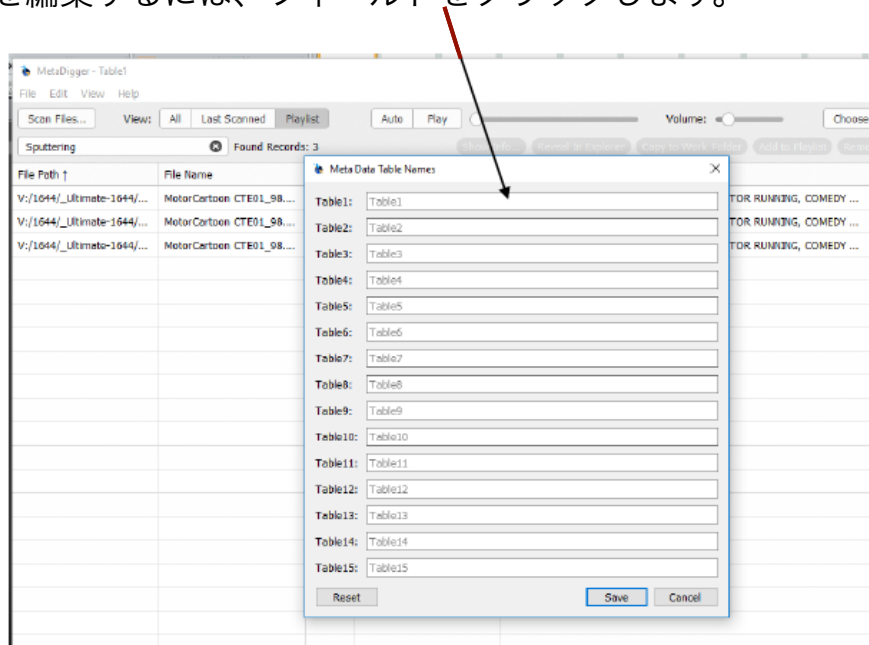
開いた表の名前はページの上部に表示されます。



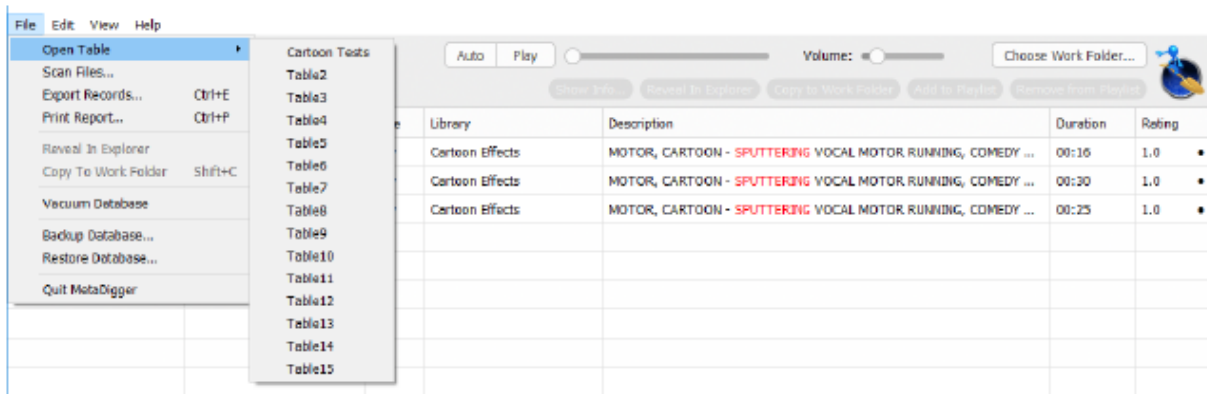
表には最初一連の番号が付いていますが、「Edit」メニューの「Set Table Name」をクリックして表の名前を変更することができます。手順を次頁に示します。



表の名前を編集するには、フィールドをクリックします。



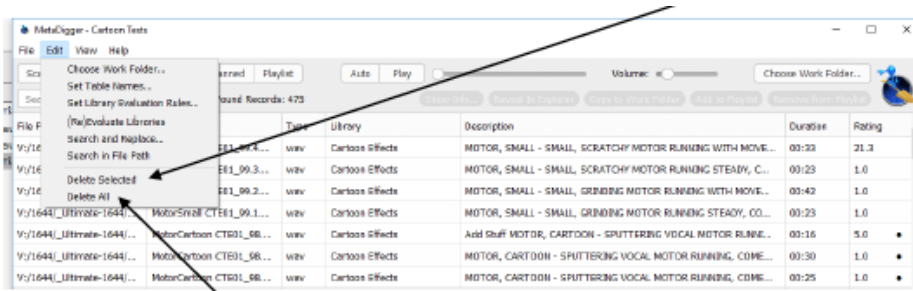
表の名前はいつでも変更できます。



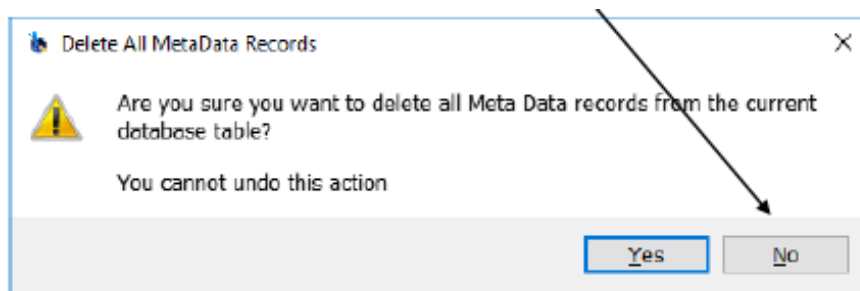


### ファイルを削除する

1つのファイルまたは複数のファイルを（表またはプレイリストから）削除できます。それにはファイルを強調表示して、[Edit] メニューの [Delete Selected] を選ぶか、右クリックで [Delete] を押します。

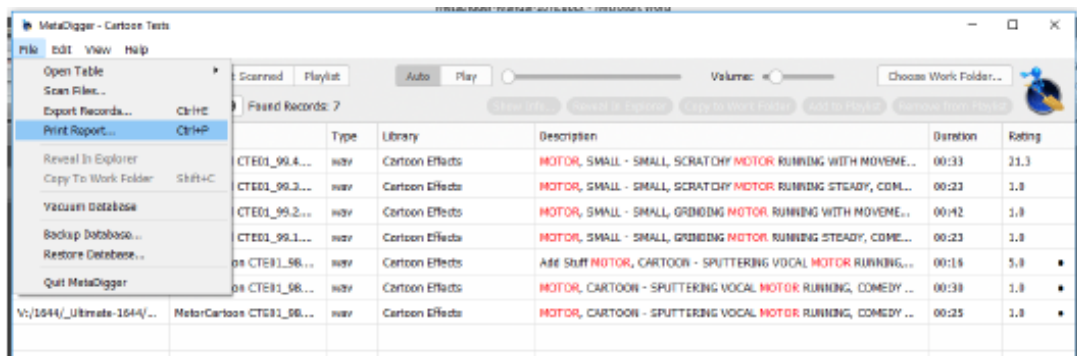


[Delete All] を選択すると、現在の表のすべてのファイルが削除されます。事前に確認のダイアログボックスが表示されます。実行すると取り消しができません。



### レポートを印刷する

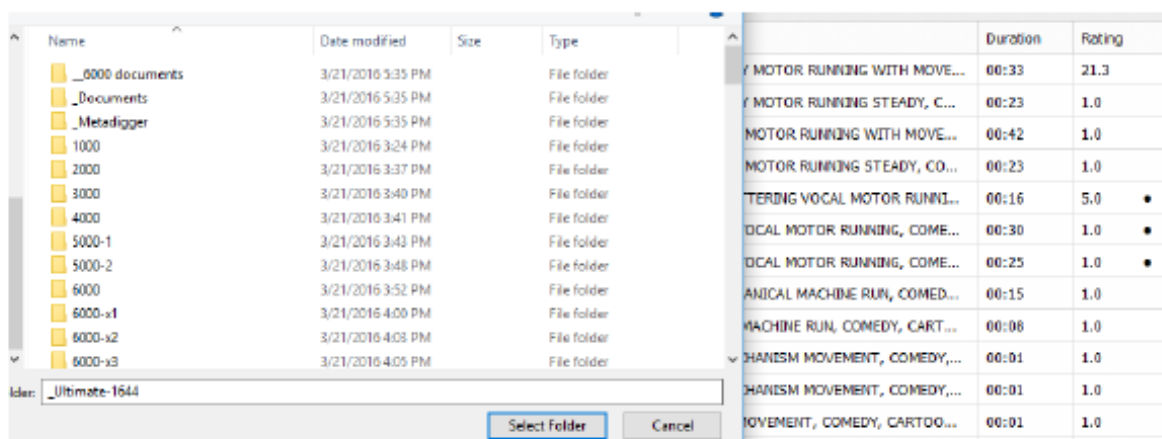
[File] メニューの [Print Report] でレポートを印刷できます。



## 作業フォルダの選択と音声ファイルの作業フォルダへのコピー

任意の音声ファイルを、作業用のフォルダにコピーすることができます。

まずローカルドライブに空のフォルダを作成し、[Choose Work Folder] ボタンを押して、そのフォルダをコピー先に設定します。



MetaDigger は選択したファイルを指定された作業フォルダにコピーします。コピーしたいファイルを選択し、「Copy to Work Folder」ボタンをクリックするか、右クリックして Copy to Work Folder を選択するか、またはキーボードの "Shift -C" を押します。元のファイルはそのまま残り、編集するためのファイルがコピーされます。

